

※整理番号	
※受理年月日	年 月 日

特定建築物使用届出書

年 月 日

石川県 保健所長 様

氏 名
住 所
電話番号

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第5条第1項の規定により、特定建築物について次のとおり届け出ます。

記

特定建築物の名称	
特定建築物の所在場所	〒
特定建築物の用途	
特定用途に供される部分の延べ面積	m ²
特定建築物の構造設備の概要	
特定建築物維持管理権原者氏名・住所	
特定建築物所有者等氏名・住所	
建築物環境衛生管理技術者氏名・住所 (免状番号、交付年月日)	
特定建築物としての使用開始年月日	
備考	

注(1) ※印欄には記載しないこと。

- 特定建築物の構造設備の概要欄には、「鉄筋コンクリート5階建」等、構造についての概要を記載し、建築物の概要、特定建築物構造設備一覧表、主要空調機器及び主要給排水設備の一覧表等、建築物の概要、構造設備の把握できるものを添付すること。
- 特定建築物の所有者以外に特定建築物維持管理権原者がある場合（(4)に掲げる場合を除く。）は、当該特定建築物維持管理権原者が当該特定建築物の維持管理について権原を有することを証する書類を添付すること。
- 特定建築物の所有者以外に当該特定建築物の全部の管理について権原を有する者がある場合は、当該者が当該特定建築物について当該権原を有することを証する書類を添付すること。

特 定 建 築 物 の 概 要

(特定建築物名 _____)

<p>(I) 付近見取図</p>	<p>・市街地であれば、付近の目標となる大きな建物を明示し、郊外であれば、付近の市街地も合わせて明示すること。</p>
<p>(II) 配置図(平面図)</p>	<p>・渡り廊下等がある場合は、それらの連絡状態がわかるように明示する。</p>

(注)一スペースに一つの平面図を書き、不足する場合は適宜追加して書くこと。

<p>(Ⅲ)－1 平面図</p>	<p>・居室等の用途、配置等、概要がわかるように、また渡り廊下については、特にその状態を明示すること。</p>
<p>(Ⅲ)－2</p>	

(注)一スペースに一つの平面図を書き、不足する場合は適宜追加して書くこと。

<p>(IV) - 1 断面図</p>	<p>・棟が単一の場合は、正面側面、また棟が複数の場合には、その棟ごとに明示すること。</p>
<p>(IV) - 2</p>	

(注)一スペースに一つの平面図を書き、不足する場合は適宜追加して書くこと。

特定建築物構造設備一覧表

No. _____

特定建築物名

(_____)

1 管理技術者等

イ 管理技術者名： 免状番号 取得年月日 (第 号 年 月 日)		1. 専任 2. 兼任 2. 兼任の場合の兼務ビル名 (_____)
ロ 特定建築物所有者等氏名：		
A. 総従業員	B. 左記の内 環境衛生維持管理担当者	C. Bの内訳 事務系 技術系 清 掃 その他
		D. 清掃業務について 業者委託している人数

2 構造と延面積

敷地面積		左記の内建築物が占有する面積				特定用途延面積の合計			
m^2		m^2				m^2			
棟 項目	名称：	延面積 m^2 (_____)			名称：	延面積 m^2 (_____)			
建築年月日									
構造									
階 用途	特定用途		特定用途外		特定用途		特定用途外		
	延面積	用途	延面積	用途	延面積	用途	延面積	用途	
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
F	m^2		m^2		m^2		m^2		
計	(1)		(2)		(1)		(2)		

3 空気調和設備

3-1 空調方法

管理方式	1 空調設備	(方法)例：インダクションユニット方式
	2 機械換気設備	

(注)空調方式の簡単なフローシートを添付のこと。

3-2 主要設備

	メーカー	形式	能力	備考
ボイラー			cal/h	伝熱面積 (m ²) 使用燃料
冷凍機			R. T.	冷媒、使用温度
冷却塔			(送風機能力)	充てん剤
その他				

3-3 付属設備

	外気洗浄方式		加(除)湿装置	その他
	エアークリナー	その他		
メーカー				
方式				
備考				

3-4 空調機関連技術者

ボイラー	氏名 (級)	冷凍機	氏名 (級)
------	----------------	-----	----------------

4 給水設備

4-1 水源等の施設

施設別 項目	水道	自家用井戸	雑用水
用途 (該当するものに○ 印を)	1. 全館 2. 飲料水 3. 散水、修景等 4. 水洗便所 5. その他 ()	1. 全館 2. 飲料水 3. 散水、修景等 4. 水洗便所 5. その他 ()	1. 散水、修景等 2. 水洗便所 3. その他 ()
吸引口径及び 水中モーター ポンプ能力	Φ mm	口径(m/m)深さ(m)揚水量(ℓ) 出力(kw)台 Φ × × × ~	Φ mm
使用水量	日平均 m ³ /日 日最大 m ³ /日	日平均 m ³ /日 日最大 m ³ /日	日平均 m ³ /日 日最大 m ³ /日
自己塩素消毒	有 薬品名： 注入量： 無	有 薬品名： 注入量： 無	有 薬品名： 注入量： 無
酸化防止剤 の使用状況	有 薬品名： 注入量： 無	有 薬品名： 注入量： 無	有 薬品名： 注入量： 無
その他			

4-2 貯水施設

施設別 項目	受水槽及び これに類する貯水槽	高架水槽	その他の水槽
容量	m m m m ³ × × =	m m m m ³ × × =	m m m m ³ × × =
構造			
揚水ポンプ	Φ h Q kW 台 × × × ~		Φ h Q kW 台 × × × ~
その他			

(注) 給水設備の簡単なフローシートを添付のこと

5 排水設備

5-1 トイレの水洗化（有・無）

洗浄方法	ア 手動	イ 自動	
様式	ア 和式	イ 洋式	ウ 和洋式

5-2 し尿処理施設及び雑排水処理施設（雨水は除く）

浄化槽（有・無）

施設別 項目	浄化槽	雑排水処理について
容量	m ³	処理方法について具体的に記入
処理方式 (該当するものに○)	1 単独処理 ※処理方式 2 合併処理	
排水ポンプ	Φ h Q kW 台 × × × ~	
排水放流先		
汚泥処理先		
その他		
技術管理者	氏名 番号 (第 号)	

※浄化槽の処理方式：単独処理の場合は、酸化方式又は腐敗方式、合併処理の場合は、活性汚泥法、散水濾床法と記入のこと。

(注)排水設備の簡単なフローシートを添付のこと

6 清掃・ねずみ昆虫等

6-1 清掃

清掃方法	具体的に	主な清掃用具
汚物集積場所	有(位置 面積 m ²)・無	
焼却設備	有(位置 炉床面積 m ²)・無	

用紙の大きさはA列4番とする。

6-2 ネズミ・昆虫の防除及び駆除

生息状況	
駆除器具の 所有状況	有(器具名と数)・無
実施回数	時期 回/年 ()
その他	

7 委託業務

	委託先	実施回数	整備・点検の主な内容
空調機の整備			
空気環境等の測定			
給水設備の管理			
排水設備の管理			
清掃関係			
ネズミ・昆虫の駆除			
電気設備の保安			

8 その他（特記事項）